

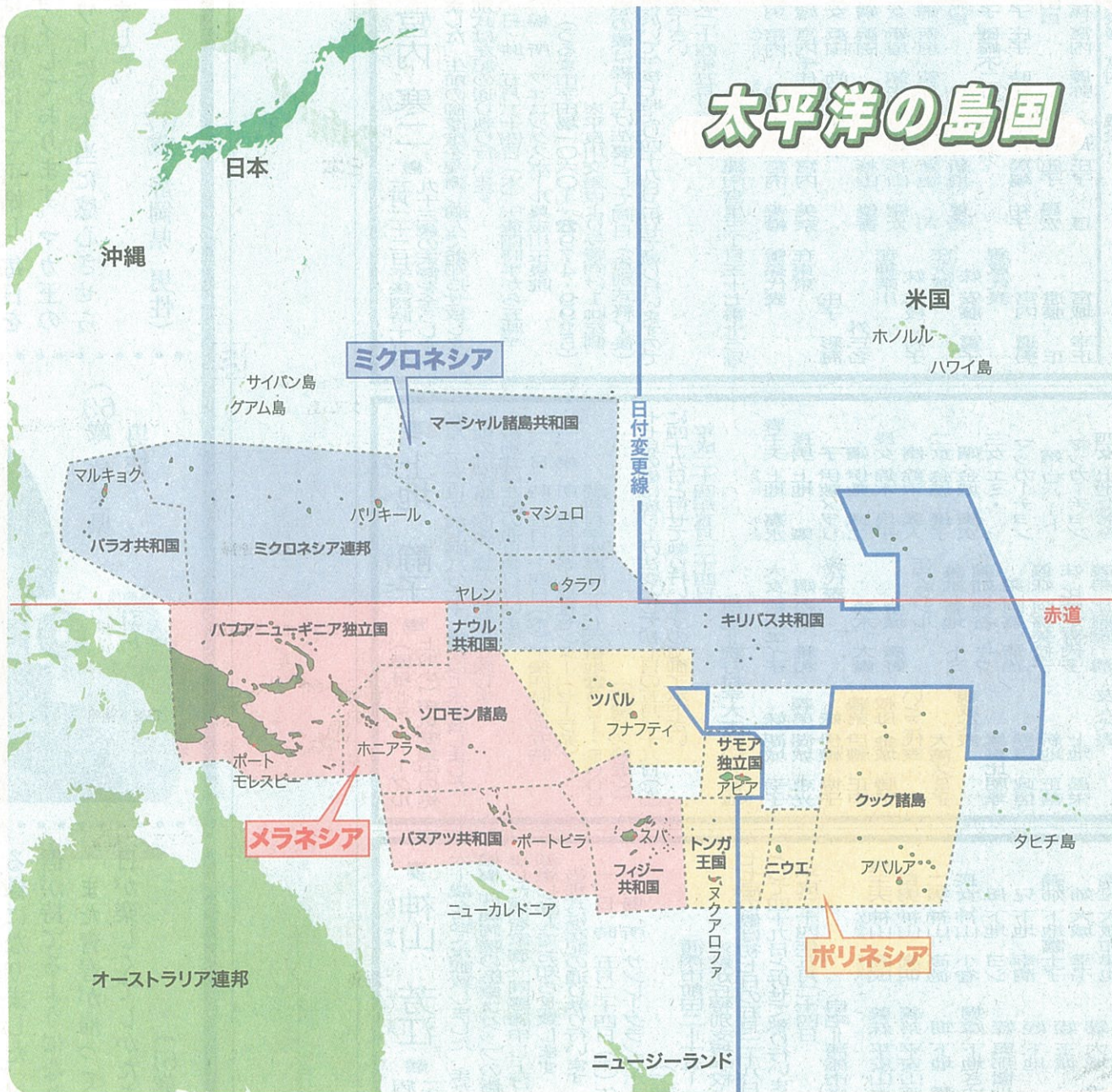
より強く

友好国連携

あすから、万国津梁館

対中国で米国が初参加

太平洋の島しょ国18カ国・地域が参加して環境問題や防災協力などを話し合う第6回太平洋・島サミット(PALM6)が25、26の両日、名護市の万国津梁館を主会場に開かれる。中国が太平洋域への海洋進出を活発化させていることなどを踏まえ、今回は米国が初参加する。野田佳彦首相とクック諸島のヘンリー・プナ首相が共同議長を務め、島しょ国で再生可能エネルギーの促進を支援するプログラムに日本が2年で1500万ドル(約11億9700万円)を拠出することなどを決める。宮古島市では、各国高校生との交流を図る高校生太平洋・島サミットも開かれる。



太平洋の島国

太平洋・島サミットは日本が主導して1997年から3年に1度、日本で開かれている。うち第3、4回は沖縄で開かれた。太平洋に12カ国ある島しょ国は日本と歴史的な関わりが深く、全ての国が日本の国連安全保障理事会常任理事国入りを支持表明するなど、親日的な国々だ。中西部太平洋水域は日本のカツオ、マグロ漁獲量の8割を占める漁場であり、パプアニューギニアは2014年から日本の天然ガス総輸入量の約5%を日本に輸出する予定になっているなど資源の供給地でもある。近年は特に中国の影響力が拡大し、米国も太平洋島しょ国への関与を強化している。日本は外交戦略として、島しょ国を支持基盤として確保するとともに、米国を参加させることで中国をけん制する狙いもある。外務省は太平洋地域での親日的国家群の存在が日本の安全保障面に好影響をもたらすとしている。安保理入りへの票固めという点でも島しょ国との関係が重要だと強調する。会議では今後3年間の協力を促す共同宣言を採択する予定。宣言の柱は①東日本大震災の経験を活かす防災協力②環境・気候変動対策③持続可能な開発と人間の安全保障④人的交流⑤海洋問題。

26日に共同宣言

防災、再生エネルギーで

太平洋・島サミットに参加する首脳らは23日までに、24日は東京で開会式、25日は宮古島入りし、宮古空港で子どもたちの歓迎を受ける。仲井真弘多知事主催の昼食会の後、マティダ市民劇場で開かれる「市民交流会」高校生サミット提言式」に出席する。宮古島市では23日から日本と太平洋島しょ国・地域とオーストラリア、ニュージーランド、宮古地区の高校生62人が環境問題について学び、交流している。

	24日(木)	25日(金)	26日(土)
午前	太平洋諸島展開式および展示場視察 AFDP太平洋島しょ国首脳・経済人会議(東京)	羽田発 宮古着 空港歓迎行事	二国間会談(プセナテラス) 首脳記念撮影(万国津梁館) 首脳会議(第1セッション)(万国津梁館) 夫人日程 恩納村 小中学校訪問 沖縄科学技術大学院大学(OIST)訪問
昼	JETRO主催レセプション	仲井真知事主催 昼食会(宮古島市)	首脳会議(ワーキングランチ:第2セッション)(万国津梁館)
午後	太平洋諸島フェスタ巡覧 宮中行事(東京)	市民交流会 高校生島サミット 提言式(宮古島市) 宮古発 那覇着	首脳会議(第3セッション)(万国津梁館) 共同記者会見(万国津梁館) 那覇発
夜	外務大臣主催歓迎レセプション(東京)	総理大臣夫妻主催 晩餐会(万国津梁館)	

26日は午前宮古島入りし、宮古空港で子どもたちの歓迎を受ける。仲井真弘多知事主催の昼食会の後、マティダ市民劇場で開かれる「市民交流会」高校生サミット提言式」に出席する。宮古島市では23日から日本と太平洋島しょ国・地域とオーストラリア、ニュージーランド、宮古地区の高校生62人が環境問題について学び、交流している。26日は各国が二国間会談をした後、3セッションに分かれた首脳会議を開き、自然災害リスク保険を整備するための570万ドル拠出、再生エネルギー促進支援などへの1500万ドルの拠出を示す。午後には防災協力や環境・気候変動への対応などを示した共同宣言を採択。共同記者会見を開き、発表する。

第6回太平洋・島サミット 海外16カ国・1地域参加

第6回太平洋・島サミット (PALM6) には海外から、太平洋に浮かぶミクロネシア、メラネシア、ポリネシアの島々をはじめとする16カ国・1地域が参加、環境問題や防災協力などの課題を日本とともに議論する。日本以外の参



加国・地域の概要と島サミット出席者を紹介する。太平洋地域の経済協力機構である、太平洋諸島フォーラム (PIF) から、トゥイロマ・ネロニ・スレイド事務局長が出席する。今回フィジー共和国からの出席者はない。

クック諸島



面積は鹿児島県徳之島とほぼ同じ、約237平方キロメートル。フィジーとタヒチの間に位置し、15の島々からなる。首都はラロトンガ島にあるアバルア。人口は2万2600人 (2009年)。英国の探検家クックが1773年に上陸し調査。英国属領、ニュージーランド属領を経て、現在ニュージーランドとの自由連合関係を維持しており、防衛などはニュージーランドが責任を負う。日本は2011年、国家として承認した。真珠養殖が盛んなほか、観光も主要産業となっている。島サミット出席者はヘンリー・プナ首相。

キリバス共和国



面積は対馬とほぼ同じ730平方キロメートル、人口は約10万人 (2010年)。ギルバート諸島、ライン諸島、フェニックス諸島がある。首都はタラワ。ギルバート諸島と隣のエリス諸島 (後にツバルとして独立) が1916年に英国植民地となり、41年には旧日本軍がタラワなどを占領する。英国から79年に独立した。2003年に台湾と外交関係を樹立しており、そのため中国との外交が断たれている。主要産業はココヤシの果の胚乳を乾燥させたもの (ココヤシ) の生産。島サミット出席者はアノテ・トン大統領。

ミクロネシア連邦



600余りの島々や環礁からなる。合わせた面積は700平方キロメートル、人口は約11万1千人 (2010年)。ヤップ、チューク、ポンペイ、コスラエの4州で構成されており、国旗の四つの星はそれを表している。首都はポンペイ島のパリキール。公用語は英語だが、固有の8言語も使われている。スペイン、ドイツの統治を経て1920年からは日本が統治、47年に米国の信託統治領となり、86年に独立した。主要産業は水産業、観光、農業。島サミット出席者はエマニュエル・マニー・モリ大統領。

ナウル共和国



面積は約21.1平方キロメートルの小国。人口約1万人 (2010年現在) で首都はヤレン。ポリネシア、メラネシアの影響を受けたミクロネシア系民族。1798年、英国の捕鯨船が同島を発見。1942年に旧日本軍が占領。47年から豪州、ニュージーランド、英国を施政国とする国連信託統治を経て、68年に独立。軍隊はない。主要外貨獲得源のリン鉱石が枯渇、食糧や生活物資のほとんどを輸入に頼り、石油価格上昇の影響で物価も上昇。経済活動は破綻状態にある。島サミット出席者はスプレント・アルモゴ・ダブウィド大統領。

マーシャル諸島共和国



面積180平方キロメートル、人口6万2千人 (2010年)。五つの島、29の環礁があり、東側のラタック列島、西側のラリック列島から構成される。首都はマジロ。ドイツの保護領を経て、1920年に国連から日本の委任統治が認められ、47年には米国の信託統治領に。54年にビキニ環礁で米国の水爆実験があり、第5福竜丸が被爆した。86年に独立。クワジェリン環礁がミサイル実験基地として米軍に使用されている。主要産業は農業、漁業。島サミット出席者はクリストファー・ロヤック大統領。

ニウエ



徳之島とほぼ同じ259平方キロメートル、人口1591人。首都はアロフィで、9割がポリネシア系のニウエ人。1774年、英国人探検家クックが確認した。1900年に英国保護領、01年にニュージーランド属領。74年、内政自治権を獲得しニュージーランドとの自由連合に移行。主要産業は農業・観光業。地理的孤立やニュージーランドへの移住増加による人口減少により、経済基盤は極めてもろい。2001年に定期航空便が廃止され、国内経済は大きな打撃を受けた。島サミット出席者はトケ・トゥフキア・タランギ首相。

ツバル



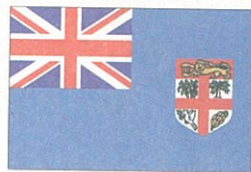
フィジー諸島共和国の北側に位置する小国。面積は25.9平方キロメートルで伊豆諸島の新島とほぼ同じ。人口は約1万2千人 (2010年現在) で、ほぼポリネシア系で占めている。ほとんどの国民がプロテスタント系のツバル教会に属する。首都はフナフティ。農業や漁業が主要産業だが、自給自足的側面が大きい。国土が平地なために、地球温暖化による海面上昇の影響を受けやすく、国が水没する危機にある。高潮などで国全体が冠水することもある。島サミット出席者はウィリー・テラビ首相。

パプアニューギニア



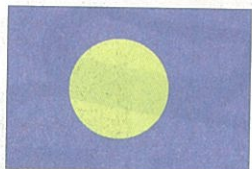
面積は日本の約1.25倍の46.2万平方キロメートル、人口688万人 (2010年)。首都はポートモレスビー。メラネシア系民族が住む。1884年、独逸と英領ニューギニア保護領に。1914年までに豪州が両ニューギニアを占領。42年に旧日本軍進駐。45年に日本が降伏、46年から豪州を施政権者とする国連信託統治地域に。75年に独立。主要産業は鉱業、農業、林業。2003年以降、輸出部門が主導しプラスの経済成長。液化天然ガス産出も見込まれ、さらなる成長が期待される。島サミット出席者はピーター・オニール首相。

フィジー共和国



330の島々からなり、合わせた面積は四国とほぼ同じで1万8270平方キロメートル。人口は約85万4千人（2010年）。南太平洋のほぼ中央にあり「南太平洋の十字路」と呼ばれる。1874年、英国の植民地になり、1970年に独立した。先住民のフィジー系と英国植民地時代に移住してきたインド系住民の間で、たびたび政治的対立が起き、独立以来数回のクーデターがあった。最大の島・ビチレブに首都スバ市、国際空港や大型のリゾートホテルがある。観光や、砂糖・衣類の生産が主要産業。今回は出席しない。

パラオ共和国



屋久島とほぼ同じ488平方キロメートル、人口2万472人（2010年）。ミクロネシア系民族からなり、首都はマルキョウ。1500年代にスペイン人が発見、1899年に独りに売却。1914年、第1次世界大戦開始で、日本がパラオを含む独領ミクロネシアを占領。第2次世界大戦終了後、米軍が占領。47年から国連信託統治領として米国統治下に。82年に米国と自由連合盟約案合意。独立に当たり、米国の財政支援を受ける一方で国防と安全保障の権限を米国に委ねる。島サミット出席者はジョンソン・トリビオン大統領。

トンガ王国



ニューージーランドと赤道の中間地点に位置し、4諸島からなる南太平洋で唯一の王国。面積は720平方キロメートルで対馬とほぼ同じ。人口は10万4058人（2010年現在）で、ほとんどがポリネシア系。首都はヌクアロファ。公用語はトンガ語と英語。コブラ、ヤシ油、カボチャの生産や漁業が主な産業になっている。

1845年にキリスト教徒のトゥポウ一世がトンガを統一。1900年に英国の保護領となるが、70年に独立した。伝統的な親日国でもある。

島サミット出席者はトゥイバカノ首相。

ソロモン諸島



南太平洋、オーストラリアの北東に位置し、主要6島と約千の小島からなる。面積は2万8900平方キロメートルで岩手県の約2倍。人口は53万6千人（2010年現在）で、メラネシア系が94%を占める。首都はホニアラ。公用語は英語。通貨はソロモン・ドル。農業（コブラ、木材）、漁業が主要産業となっている。

1942年に旧日本軍が一時占有し、太平洋戦争の重要拠点となったが、米軍との激戦によって撤退。76年に自治政府を樹立し、2年後に独立した。島サミット出席者はゴードン・ダルシー・リロ首相。

サモア独立国



ウポル島とサバイイ島の二つの火山島を中心に構成する島国。面積2830平方キロメートル。人口は18万3081人（2010年現在）でサモア人が90%を占める。首都はアピア。日付変更線のすぐ東側に位置し、世界で最後に日が沈む国として知られている。1962年にニューージーランドから独立した。主要産業は農業や沿岸漁業。2009年にはサモア沖で大地震・津波が発生した。

島サミット出席者は、トゥイラエパル・ペソリアイ・ネイオティ・アイオノ・サイレレ・マリエレガオイ首相。

ニューージーランド



火山があり丘陵性の地形の北島、サザンアルプス山脈がある南島など、多くの小さな島々から構成される。面積は日本の約4分の3。人口は約437万人（2010年7月末）。首都はウェリントン。立憲君主国で一院制議会。

主要産業は1次産業で貿易依存度が高い。1次産品は輸出の6～7割程度を占め、酪農製品、肉類、林産品、水産物が主力となっている。

最近ではバイオテクノロジーや映画製作などにも力を入れている。島サミット出席者はジョン・ヘイズ外務大臣補佐官。

オーストラリア連邦



面積は日本の約20倍。アラスカを除く米国とほぼ同じ。北東部の海には世界最大のサンゴ礁が群生する。人口は約2262万人（2011年6月）。首都はキャンベラ。立憲君主制で二院制。首相はジュリア・ギラード。主要産業は流通、製造業、鉱業など。

日本とは、2003年のハワード首相来日時に、小泉首相との間で日豪貿易経済枠組みに署名。2007年には、日豪EPA交渉を開始することに合意。今年2月までに14回の交渉を行っている。

島サミット出席者はリチャード・マールス外務政務次官。

バヌアツ共和国



南太平洋上に浮かぶ、83の島々で構成される島国で、バンジージャンプの起源となった成人の儀式が有名。面積は1万2190平方キロメートルで新潟県とほぼ同じ大きさ。人口は約24万人（2010年）。首都はポートビラ。共和制で一院制。

主要産業は農業、観光業。ココナツの胚乳を乾燥させたコブラの生産と自給自足農業を基盤とする。恒常的な輸入超過で、赤字を外国援助で補っている。近年は農業の多様化と観光振興に力を入れている。

島サミット出席者はメルテク・サトー・キルマン・リプトウンバヌ首相。

アメリカ合衆国



面積は日本の約25倍の962.8万平方キロメートル。本土48州とハワイ、アラスカの2州、連邦政府直属の首都ワシントンDCで構成される。人口は3億875万人（2010年4月現在）。主要産業は工業（全般）、農林業（小麦、トウモロコシ、大豆、木材他）、金融・保険・不動産業、サービス業など。大統領制、連邦制で二院制議会。

11月には大統領選が予定されている。

日本とは1960年に日米安全保障条約を結ぶなど、深い関係にある。島サミット出席者はダン・クルーン筆頭国務次官補代理。